

2017年12月11日
日 本 銀 行
金 融 市 場 局

日本銀行当座預金のマクロ加算残高にかかる基準比率の見直しについて

日本銀行は、日本銀行当座預金のうち、ゼロ金利が適用されるマクロ加算残高の算出に用いる基準比率（「補完当座預金制度基本要領」4.（3）イ. に定める基準比率）について、次のとおり定めることとしました。

2017年12月～2018年2月積み期間：21.5%^{（注）}

これにより、日本銀行当座預金のうち、マイナス金利が適用される政策金利残高（金融機関間で裁定取引が行われたと仮定した金額）は、上記3積み期間において、平均して10兆円程度となる見込みです。

今回は、2018年3月～5月積み期間に適用する基準比率を2018年3月9日17時に公表する予定です。

（注）基準平均残高に21.5%を乗じることにより、上記3積み期間における「補完当座預金制度基本要領」4.（3）イ. に定める金額を算出します。

以 上

<照会先>

日本銀行金融市場局市場調節課 飯島（03-3277-1234）、安藤（03-3277-1284）